

女性活躍コース

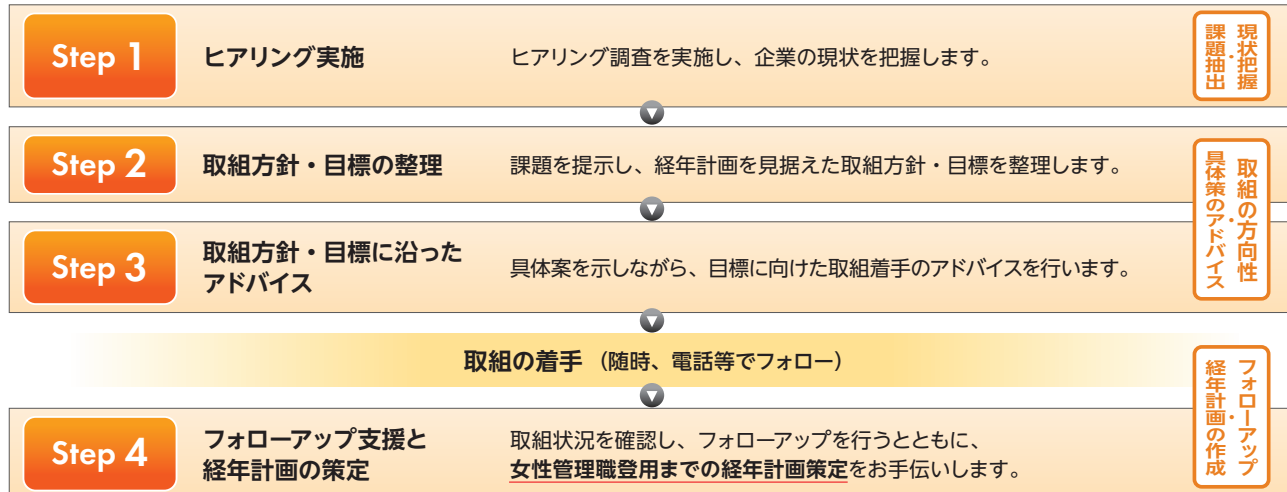
実施期間 支援決定後～令和3年2月末

支援日程は調整のうえ、決定します

広島県女性活躍推進アドバイザー*が、計4回程度の訪問・電話・メール等でアドバイスを
行いながら、支援企業の皆さまとともに次の内容を実施します。

*平成27年に県が養成・認定した女性活躍における、企業の取組を支援する専門アドバイザー：今年度、事業を行うアドバイザーは裏面をご覧ください

▶標準的な事業の流れ ※支援の流れや手順は、企業の状況に応じて柔軟に実施します。



過去参加企業の声

会社方針の明確化

女性従業員のモチベーションは高くなく、キャリアアップ意欲もない中で、女性管理職登用にに向けた取組は、何をしたらよいかわからなかったが、会社方針の明確化と共有、そして男性従業員も巻き込んだ企業風土改善など、さまざまな提案をしてもらえた。

(製造業 従業員 40 名程度)

制度の運用・定着

メンター制度を導入しようと思っていたが、制度を実際に運用・定着するにあたってどんなことに気を付けたら良いか、制度設計へのアプローチに関してのアドバイスがもらえ、今年から実施を予定している。

(サービス業 従業員 50 名程度)



配慮と公平性の両立

育児中の従業員の時短勤務はこれまで個別に対応してきたが、短時間労働を勤務制度として整え、不公平感を改善することで、制度を利用しない人への不満を解消させるだけでなく、制度を利用する従業員の業務へのモチベーションをアップさせる効果にもつながることが分かった。今後の制度の正式導入に向けては、様々な従業員の声を聞きながら進めてく予定。(卸小売業 従業員 300 名程度)

業務範囲の再考

これまで女性従業員の定着のための制度を充実してきたが、今後はお互いのコミュニケーションを密に業務の質を向上させていきたいと考えていた。今回、女性従業員自らが仕事に対する問題点を発見してもらうために、初めて「目標設定シート」の試行を実施した。女性従業員の仕事への向き合い方を考え直してもらえる機会となった。

(製造業 従業員 20 名程度)

▶▶▶ 詳細内容は募集要項もしくはホームページをご覧ください。◀◀◀

このコースは広島県から派遣する広島県女性活躍推進アドバイザー(裏面)により実施します。